

企業現場担当者に役立つ 知財デューディリジェンスの基礎知識

難易度
初級新規
講座

平成29年2月13日(月) 10:00~17:00

講師 三好 陽介氏 ランドンIP合同会社 事業開発部長



◆近年「デューディリジェンス」は金融機関だけが行うものではなく、また企業買収のような特殊な状況だけでなく、事業提携や共同開発など日常的に行われることが増えてきています。評価にあたって知的財産部門が関わるケースも増えており、知的財産部員としても基礎的な事項についての理解が求められつつあります。

◆そこで本講座では、主として企業にて知的財産活動に携わっている方を対象に、様々なデューディリジェンスにおいて、知的財産部門がどのような情報を提供すれば良いかについての理解をめざし、価値評価の目的や手法、また知的財産がどのように関わるかを解説いたします。また一般的にきわめて短い期間で行われるデューディリジェンスに対応できるよう、「平時の備え」として知的財産部がどのような情報収集・整理を行っておくのが好ましいかについて、演習を通じて理解することを目標とします。

【講義内容】

1. 「知財DD」の必要性
 - 1-1. そもそもDue Diligenceとは何か?
 - 1-2. 企業価値と株主価値
 - 1-3. 企業価値の評価手法
2. 「知財DD」の目的と必要な情報
 - 2-1. 企業価値評価に知的財産はどう影響するか
 - 2-2. 将来CFへの寄与
 - 2-3. シナジーによるプレミアム
 - 2-4. 「知財リスク」の繰り込み
3. 公開情報で仮説を立て、非公開情報で確度を上げる
事前に判ることとNDA締結後に確認すべきこと
4. 演習～ベンチャー企業の買収可否検討～
特許マップによる候補企業の選定
演習
5. まとめ

◇本講座は、主として企業の知的財産部門において、事業提携やM&A等における相手方特許のデューディリジェンスや、自社特許の収益化等における価値評価等に從事される可能性のある方にお勧めします。

◆日時：平成29年2月13日(月) 10:00~17:00

◆会場：発明会館7階 研修ルーム

◆定員：50名

◆講師：三好 陽介氏 ランドンIP合同会社 事業開発部長

◆受講料：会員16,500円・一般19,000円 (※消費税8%込み)

◆申込：FAXもしくは、HPからお申込下さい。(http://www.jippi.or.jp「知財 ist 研修・スポット講座他」)